

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成 25 年 3 月 7 日 (2013.3.7)

【公開番号】特開 2011-209964 (P2011-209964A)

【公開日】平成 23 年 10 月 20 日 (2011.10.20)

【年通号数】公開・登録公報 2011-042

【出願番号】特願 2010-76293 (P2010-76293)

【国際特許分類】

G 0 6 F 3/041 (2006.01)

G 0 6 F 3/0488 (2013.01)

G 0 6 F 3/023 (2006.01)

H 0 3 M 11/04 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 3/041 3 3 0 C

G 0 6 F 3/041 3 8 0 G

G 0 6 F 3/048 6 2 0

G 0 6 F 3/023 3 1 0 L

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 1 月 22 日 (2013.1.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

表面に対して行われた動作を検出するタッチパネルと、

前記タッチパネル上に複数のボタンを表示させ、前記タッチパネルの表面の第 1 の位置で接触が開始され、前記タッチパネルの表面の第 2 の位置で接触が終了する動作が前記タッチパネルによって検出された場合に、前記第 1 の位置で接触が開始されてから前記第 2 の位置で接触が終了するまでに接触が検出された各位置を結ぶ軌跡上に表示されているボタンに対応する文字を含む文字列を入力として受け付ける制御部と、

を有することを特徴とする端末装置。

【請求項 2】

表面に対して行われた動作を検出するタッチパネルを有する端末装置によって実行される文字入力方法であって、

前記端末装置の制御部が、前記タッチパネル上に複数のボタンを表示させるステップと、

前記タッチパネルが、前記タッチパネルの表面の第 1 の位置で接触が開始され、前記タッチパネルの表面の第 2 の位置で接触が終了する動作を検出するステップと、

前記端末装置の制御部が、前記第 1 の位置で接触が開始されてから前記第 2 の位置で接触が終了するまでに前記タッチパネルによって接触が検出された各位置を結ぶ軌跡上に表示されているボタンに対応する文字を含む文字列を入力として受け付けるステップと、

を含むことを特徴とする文字入力方法。

【請求項 3】

表面に対して行われた動作を検出するタッチパネルを有する端末装置に、

前記タッチパネル上に複数のボタンを表示させるステップと、

前記タッチパネルの表面の第 1 の位置で接触が開始され、前記タッチパネルの表面の第

2 の位置で接触が終了する動作が前記タッチパネルによって検出された場合に、前記第 1 の位置で接触が開始されてから前記第 2 の位置で接触が終了するまでに前記タッチパネルによって接触が検出された各位置を結ぶ軌跡上に表示されているボタンに対応する文字を含む文字列を入力として受け付けるステップと、
 を実行させることを特徴とする文字入力プログラム。